

Title	アジア太平洋諸国の留学交流戦略の実態分析と中国の動向
Author(s)	横田, 雅弘; 坪井, 健; 白土, 悟; 太田, 浩; 工藤, 和宏
Citation	
Issue Date	2005-03
Type	Research Paper
Text Version	
URL	http://hdl.handle.net/10086/15763
Right	

アジア太平洋諸国の留学生受け入れ政策と中国の動向

文部科学省科学研究費補助金（基盤研究B）
平成15年度～16年度 調査報告書（中間報告）

平成17年3月

研究代表者 横田 雅弘
(一橋大学留学生センター)

はじめに

本報告書は、平成 15・16・17 年度文部科学省科学研究費助成（基盤研究 B）による研究課題『日米豪の留学交流戦略の実態分析と中国の動向』（研究代表者 横田雅弘）における平成 15・16 年度の海外調査等の報告である。これら海外調査の目的は、日本の今後の留学政策はいかにあるべきかを考える参考資料を収集することであった。したがって、平成 17 年度においては、これら海外調査資料をもとに、いよいよ日本の今後の方向を考察することに着手する予定である。アジア太平洋諸国の中であって、日本はどのような戦略を立てていくべきかについて、建設的な提言を行っていきたいと思っている。

さて、本報告書は表題を「アジア太平洋諸国の留学生受け入れ政策と中国の動向」とした。海外の政府や大学の留学政策の新しい展開について、できるだけ生のままの資料を伝えることに心がけた。各国での面接調査については、現実をありありと伝えることができるように逐語的に記載している。これがもっとも適切な方法ではないかと考えたからである。そのほかに質問紙調査結果、重要と思われるいくつかの資料の翻訳と解題および講演記録の翻訳を記載している。ここに掲載した翻訳についてはすべて許可を得ている。こころよく掲載を認めて下さった諸氏に深く感謝申し上げたい。なお、紙面の都合により一部掲載できなかったインタビュー記録もある。これについては別の形式で生かしたい。

本調査研究には各国の多くの方々のご協力を頂いた。特に、鹿島学術振興財団の助成を頂いてお呼びしたモナッシュ大学のサイモン・マージンソン先生と橋本博子先生、また中国民族大学の王錫宏先生にはいろいろご助言いただいた。ここに記して感謝申し上げたい。

また報告書作成の前段階で、英語による面接調査の膨大なテープお越しと日本語への翻訳、質問紙調査票の中国語翻訳ならびに収集した資料の整理保存には、太田洋子さん、川島裕子さん、藤井美智子さん、古屋素氣さん、周卉さん、朴明玉さん、張春蘭さん、呉泰成さんにお手伝い頂いた。心より感謝申し上げたい。

最後に、本報告書が私たちだけでなく、多くの関係者のアジア及び日本の留学交流に関する将来像の考察にいささかでも寄与すれば幸いである。

2005 年 3 月 21 日

一橋大学留学生センター

横田雅弘

執筆者紹介

研究代表者

横田 雅弘 (よこた まさひろ)

一橋大学留学生センター教授、JAFSA 国際教育交流協議会副会長、異文化間教育学会常任理事)

専門分野 異文化間教育、異文化間カウンセリング、留学生研究

主要業績 『留学生アドバイザー～学習・生活・心理をいかに支援するか～』(白土悟と共著、ナカニシヤ出版、2004)、「生活実践から学ぶ授業」『開かれた日本語教育の扉』(スリーエーネットワーク、2005年)、「留学生と日本人学生の親密化に関する研究」『異文化間教育』(5号、1991年)

m.yokota@srv.cc.hit-u.ac.jp

研究分担者

坪井 健 (つぼい つよし)

駒澤大学文学部教授、国際アジア文化学会理事、日中社会学会理事

専門分野 社会学、社会心理学、学生文化の国際比較研究、留学生研究

主要業績 『国際化時代の日本の学生』(学文社、1994年)、「日中学生文化の比較研究」『アジア文化研究』(12号、2005年)、「アジア学生文化の比較研究」『駒澤社会学研究』(34号、2002年)、「留学生と日本人学生の交流教育」『異文化間教育』(13号、1999年)、「国際化と日本の学生」『日本人と国際化』(人間の科学社、1999年)。

tsuboi@komazawa-u.ac.jp

白土 悟 (しらつち さとみ)

九州大学留学生センター助教授、JAFSA 国際教育交流協議会理事、異文化間教育学会理事

専門分野 留学生教育論、中国現代教育研究、文化人類学

主要業績 「フルブライト・プログラムに学ぶ」(坪井健、横田雅弘と共著)『21世紀の国際知的交流と日本』(中央公論新社、2002年)、「異文化間教育としての留学生アドバイザー」『異文化間教育』(13号、1999年)、『中国と日本の留学交流』(編著)(アルク、1999年)

satomi@isc.kyushu-u.ac.jp

太田 浩 (おおた ひろし)

一橋大学商学研究科専任講師、JAFSA 国際教育交流協議会理事

専門分野 比較・国際教育学、高等教育論

主要業績 「日本留学試験の政策的考察」『国際教育』(10号、2004年)、“The International Student 100,000 Plan (policy studies),” *Center for Student Exchange Journal* (Vol. 6, 2003年)、「国際教育交流部門での留学生の積極的活用」『留学交流』(15号、2003年)

h.ota@srv.cc.hit-u.ac.jp

研究協力者

工藤 和宏 (くどう かずひろ)

獨協大学外国語学部専任講師

専門分野 コミュニケーション論、異文化間教育

主要業績 「友人ネットワークの機能モデル再考」『異文化間教育』(18号、2003年)、「異文化友情形成におけるコミュニケーション能力」『ヒューマン・コミュニケーション研究』(31号、2003年)、“Intercultural friendship formation,” *Journal of Intercultural Studies* (Vol. 24, 2003年)

k03040@dokkyo.ac.jp

調査日程

<p>2003年9月8～12日 オーストラリア</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Australian National University (オーストラリア国立大学) 2. IDP Education Australia (IDP エデュケーション・オーストラリア) 3. University of Canberra (キャンベラ大学) 4. Department of Education, Science and Training (教育科学訓練省) 5. La Trobe University (ラトロブ大学) 6. Monash University (モナッシュ大学)
<p>2004年3月3～5日 香港</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. HKU School of Professional and Continuing Education: SPACE (香港大學專業進修學院) 2. The University Grants Committee of Hong Kong (香港大学教育資助委員会) 3. 匿名の大学生涯教育機関
<p>2004年3月8日 マレーシア</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Taylor's College (テイラーズ・カレッジ) 2. INTI College (インティ・カレッジ)
<p>2004年3月9～10日 シンガポール</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Economic Development Board (経済開発庁) 2. Ministry of Education (教育省) 3. Singapore-MIT Alliance : SMA (シンガポール・MIT 連携プログラム) 4. Singapore Institute of Management (シンガポール管理学院) 5. Standards, Productivity and Innovation Board: SPRING Singapore (規格・生産性・革新庁)
<p>2004年9月13～17日 アメリカ合衆国</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. World Education Service : WES (ワールド・エデュケーション・サービス) 2. NAFSA : Association of International Educators (国際教育者協会) 3. US Department of State (米国国務省) 4. Georgetown University (ジョージタウン大学)
<p>2004年9月19～21日 中国</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中国高等学校外国留学生教育管理学会 (CAFSA: Chinese Association of Universities and Colleges for Foreign Student Affairs) 2. 北京大学 (University of Beijing) 3. 歐美同学会 (WRSA : Western Returned Scholars Association)
<p>2004年10月29日 ニュージーランド</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Ministry of Education (教育省) 2. Education New Zealand (エデュケーション・ニュージーランド)
<p>2005年1月10～11日 マレーシア</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. The University of Nottingham Malaysia Campus (ノッティンガム大学マレーシア校) 2. Monash University Malaysia (モナッシュ大学マレーシア校) 3. 日本国際教育情報センター (JEIC) マレーシア事務所 (Japanese Educational Center Kuala Lumpur) 4. Ministry of Higher Education (高等教育省)

目次

はじめに

研究メンバー紹介

調査日程

1. 国別調査記録

1. オーストラリア

- (1) Department of Education, Science and Training (教育科学訓練省)1
- (2) IDP Education Australia (IDP エデュケーション・オーストラリア)7
- (3) Australian National University (オーストラリア国立大学)18
- (4) University of Canberra (キャンベラ大学)27
- (5) La Trobe University (ラトロブ大学)36
- (6) Monash University (モナシュ大学)44
- 付録 収集資料の解題67

2. ニュージーランド

- (1) Ministry of Education (教育省)75
- (2) Education New Zealand (エデュケーション・ニュージーランド)87

3. 香港

- (1) HKU School of Professional and Continuing Education : HKU SPACE95
(香港大學專業進修學院)
- (2) The University Grants Committee of Hong Kong123
(香港大学教育資助委員会)
- (3) 匿名の生涯教育機関 (One of the university continuing education providers)129

4. マレーシア

- (1) Ministry of Higher Education (高等教育省)133
- (2) 日本国際教育交流情報センター (JEIC) マレーシア事務所143
(Japanese Educational Center Kuala Lumpur)
- (3) Taylor's College (テイラーズ・カレッジ)150
- (4) INTI College (インティ・カレッジ)158
- (5) The University of Nottingham Malaysia Campus165
(ノッティンガム大学マレーシア校)
- (6) Monash University Malaysia (モナシュ大学マレーシア校)173

5. シンガポール

- (1) Economic Development Board : EDB (経済開発庁)183
- (2) Ministry of Education (教育省)188
- (3) Standards, Productivity and Innovation Board : SPRING192
(規格・生産性・革新庁)
- (4) Singapore-MIT Alliance : SMA (シンガポール・MIT 連携プログラム)196
- (5) Singapore Institute of Management (シンガポール管理学院)202

6. アメリカ合衆国
- (1) World Education Service : WES (ワールド・エデュケーション・サービス) ……211
 - (2) NAFSA : Association of International Educators (全米国際教育者協会) ……217
 - (3) US Department of State (米国国務省) ……220

7. 中国
- (1) 中国高等学校外国留学生教育管理学会 ……225
(CAFSA : Chinese Association of Universities and Colleges for Foreign Student Affairs)
 - (2) 北京大学 ……232
 - (3) 欧米同学会 (WRSA : Western Returned Scholars Association) ……240

中国アンケート調査

- ① 「留学生教育と管理業務に関する調査」集計結果 ……247
(日中留学交流シンポジウムにおける日本及び中国の留学交流担当者調査)
- ② 「学生の生活と海外志向に関する調査」集計結果 ……267
(中国北京学生調査)

II. 講演記録

Dr. Simon Marginson (サイモン・マージンソン教授)

(オーストラリア モナッシュ大学モナッシュ国際教育センター)

- 1. 「高等教育のグローバル市場と日本国内の市場」(於：慶応大学) ……281
翻訳：橋本 博子 (オーストラリア モナッシュ大学人文学部)
- 2. 「グローバル・ユニバーシティとその未来」(於：関西学院大学) ……299
翻訳：工藤 和宏 (獨協大学外国語学部)

III. 参考資料翻訳

- 1. 北京大学教育学院・中山大学高等教育科学研究所課題組
「中国の公費留学効果に関する評価研究」 ……311
(教育部重大研究項目：公派出国留学効益評価研究摘要)
翻訳：白土 悟 (九州大学留学生センター)・張春蘭 (九州大学大学院)
- 2. カンヨンスン (教育人的資源部国際教育協力課)
「21世紀韓国大学の国際化のための新プロジェクト～留学生5万人誘致と政府の政策」 ……335
(2004年度 KAIE 年次大会配布資料)
翻訳：呉泰成 (一橋大学大学院)

おわりに ……345

【付録】 インタビュー調査の様子 (写真) ……347